

浜松脱炭素経営塾の開講(Session 1)について

浜松市で今年度から新たに実施する「浜松脱炭素経営塾」を9月9日に開講しますので、当日の取材をお願いします。

1 趣旨

中小企業等においては、脱炭素を進める上での「ヒト・モノ・カネ」が不足しています。

こうした中、自社における脱炭素経営を中長期的に先導する「ヒト」の育成を進めるため、全6回で「浜松脱炭素経営塾」を開講するものです。

2 受講生

市内に拠点のある企業 29社34名

3 「Session1」概要

(1) 日程

令和7年9月9日(火) 14:00~17:00

(2) 場所

ザザシティ中央館 地下1階 FUSE イベントスペース

4 「Session1」次第

(1) 市長挨拶

(2) 中井徳太郎塾長挨拶

(浜松市脱炭素化地域アドバイザー／日本製鉄㈱顧問／元環境事務次官)

(3) 講義

【講師】前田雄大氏(エネルギーアナリスト)

【テーマ】浜松市における脱炭素の重要性と今後の取り組みの方向性

(4) ワークショップ

【テーマ】自社において脱炭素対策を実施しない場合のリスク・
脱炭素対策を実施した場合の機会

(5) 全体共有・講師コメント

(6) 塾長総括

●前田雄大氏について

【概要】

- ・ 企業の脱炭素転換、脱炭素に関する新規事業創出支援等を行っている脱炭素に知見を有する専門家。
- ・ 自らのYouTubeチャンネルやプレジデント・オンラインへの寄稿、書籍の執筆など、情報発信も実施。

【経歴】 2007年 外務省入省

2017年から気候変動を担当（G20大阪サミット等の調整）

2020年 再生可能エネルギーベンチャーにて事業開発

2022年 ㈱シグマクシス（コンサルティング会社）に所属

【自治体アドバイザー】

- ・ 群馬県片品村サステナブルアドバイザー
- ・ 群馬県みなかみ町環境政策アドバイザー
- ・ 島根県雲南市脱炭素社会実現アドバイザー

5 【参考】全体プログラム

日 程	ターゲット	内 容
Session1 9月9日(火)	Scope 1, 2	①-1 知る 【講 師】前田雄大氏（エネルギーアナリスト） 【テーマ】浜松市における脱炭素の重要性と今後の取り組みの方向性
Session2 10月14日(火)		②-1 測る 【講 師】市川隆志氏（(一社)Green innovation） 【テーマ】GHG 排出量算定と削減目標の設定（講義 120 分・演習 45 分）
Session3 11月11日(火)		③-1 減らす 【講 師】河野淳平氏（㈱グリーングロース） 【テーマ】削減対策の検討（省エネ・太陽光発電等の削減方法）（講義 110 分・演習 60 分）
Session4 12月9日(火)	Scope 3	①-2 知る 【講 師】岡田武史氏（元サッカー日本代表監督、㈱FC今治・夢スポーツ代表取締役会長） 【テーマ】サプライチェーン全体の脱炭素化と企業が脱炭素に取り組む意義、全企業が脱炭素に取り組む意義（講義 90 分・ワークショップ 90 分）
Session5 1月13日(火)		②-2 測る 【講 師】市川隆志氏（(一社)Green innovation） 【テーマ】GHG 排出量算定と削減目標の設定（講義 120 分・演習 45 分）
Session6 2月10日(火)		③-2 減らす 【講 師】大河原優希氏（(一社)Green innovation） 【テーマ】削減対策の検討（サプライヤーエンゲージメント）と情報開示（講義 110 分・演習 60 分）

※ 各回 14 時～17 時の 3 時間の開催。

※ 第 1 回及び第 4 回の「特別プログラム」は、各企業の意識改革が目的であるため、企業の経営層も一緒に参加いただく。